



発行日
55.12.5
発行
岡山AVL
編集
委員会
広報

放送教育研究会全国大会

技術・家庭科部会に参加して

南中学校 吉川千代子

始めて全国大会に参加し、朝、~~岡山~~へついでみると桜島の灰にびつくりしましたが、はるばるやつてきた南のくこの教育はどんなであろうと胸はずませる想いでした。

技術 家庭科部会は、~~岡山~~南大学附属中学校で行なわれ

家庭科の公開授業は、自作VTRによる食物領域の授業でした。十四分の自作VTRを視聴させ、視聴カードを個人で記入して、疑問点を発表・検討し、調理手順表を作成させ、整理・評価(プリント)をするというものでした。授業研究では、授業の中でのVTRの位置づけ、視聴中での

メモ、自作VTRについて等が話し合われ、VTRをグループで作成することは、相互研究も深まり、充実し、毎日の授業に直接生きてくるが、時間的、能力的、経済的にも無理が多くあるということでした。技術・家庭科部会

については、技術・家庭科のNHK学校放送番組を昭和四十六

年11月1日(土)の放送について、ようやく、学校

現場に視聴覚設備が整いはじめたのに、非常に残念だということ、復活を願ってNHK関係者との話し合いが中心になりました。

この大会に参加して、これから授業の中に視聴覚機器を利用した良い授業について研究したいと思いました。

全国放送教育研究会大会に参加して

矢作東小学校 糟谷康司

今大会では、従来、視聴後、定着学習が行なわれていたのとは異なり、発展学習が行なわれていた。そして、次大会のテーマが「自己実現のできる人間」という高次元のものであることがわかった時はショックであった。

テレビの特性を生かして、学習効果を上げるねらいについて話し合われ、私としてはテレビ学習と教室学習による能率のよい相乗効果をねらっていることも十分理解できた。話し合いの最中、耳新しい未知の言葉が間断なく飛び出すのには驚いた。

しかし、それは、それとして、理科学習の基本的実験の技能、器具操作の扱い一つと大事にしてほしいと思

った。
右のように情報過多の時にあつては、私たち教師の主体性に豊かな指導に多大なものがあることを痛感した次第である。

岡崎市放送教育研究大会日程決まる

一月三十日(金) 於愛宕小学校

日程

九時 十分 九時四十分 受付

九時四十分 十時二十五分 公開授業

十時四十分 十二時 全体会

(開会行事・研究発表)

十二時 十三時 昼食

十三時 十四時三十分 分科会

十四時四十分 十六時 講演

十六時 十分 十六時二十分 閉会行事

研究発表

- ・自ら学ぶ力を育てる放送教育 三島小 牧野伊佐夫
- ・EM音楽教室の生。継続利用 常磐小 白井 正荘
- ・「おかあさんの勉強室」の学習を遊して

指導主事 浅井千代子

講演講師には、文部省社会教育審議官本家正文先生が予定されました。先生は現職の視聴覚教育の第一任者であります。当日は多数聴講くださるようお願いいたします。

実践記録提出についてお願い

分科会での討議資料として「実践記録」の提出をお願いしました先生方は、編集・校正等にかなりの時間を必要としますので、十二月二十四日(水)視聴覚ライブラリー指導員加藤先生必着を厳守されるようお願い致します。

自作教材コンクール応募×切せまる

愛知県自作教材コンクールの応募時期がきました。サイクル、学校などで自作した作品をぜひこの機会に出品してください。昨年も二作品が優秀賞をいただきました。冬休みを利用しぜひまとめあげてください。

部門 学校教育。社会教育に利用できるもので、ハミリ、スライド、録画(ビデオ作品)
時間 十三分以内 (指導案添付)
切 一月十一日

◎くわしくは教育公報四月十八日号参照